

奥多摩むかし道



当番：吉田 千代
柴崎 幸治

「奥多摩むかし道」は、旧青梅街道と呼ばれていた道で、氷川から小河内に達するまでの道です。

この街道は、小菅から大菩薩峠を超えて甲府に至る甲州裏街道で、甲州街道より8kmほど近道であったそうです。【奥多摩観光協会】

この「奥多摩むかし道」の数多くの地蔵、不動尊、観音、神社等々を訪ねながら、山深き春の奥多摩をのんびりと歩きましょう。

- ◎ 実施日：平成29年4月20日(木) 予備日 4月21日(金)
- ◎ 集合場所：青梅線 青梅駅プラットホーム、及び青梅発 8:44 の奥多摩行きの電車内で
- ◎ 交通・コース：(JR 川崎駅までの経路、時刻は各自でお願いいたします。なお、JR の時刻表の改定が予定されていますので、4月になりましたら、あらためて各駅の発着時間を連絡いたします。)
行き：JR 川崎駅 南武線 川崎発 6:54 → 立川着 7:53 青梅線 立川発 8:01 → 青梅着 8:32
青梅発 8:44 → 奥多摩着 9:22 西東京バス 9:30 発 鴨沢西行き → 奥多摩湖 9:45 着
(川崎、立川で乗り遅れた場合、川崎 7:01 → 8:01 立川 8:11 → 8:43 青梅 8:44 → 9:22
奥多摩となり、青梅駅で隣のホームの電車に飛び乗ることになります。また、奥多摩駅前の西東京バスのバス停は駅前の道を挟んで向かい側にあり、8分での乗り替えとなります。)
コース：奥多摩湖(小河内ダム)で体操、トイレ 奥多摩湖 10:10 スタート → むかし道水根入口
10:30 → 「奥多摩むかし道」(途中適宜休憩並びに 12:00 前後に 30 分の昼食タイム) → むかし道南氷川入口 15:00 → 奥多摩駅 15:15 着 奥多摩駅前にて解散(反省会は各自で)
帰り：奥多摩発 15:25 → 15:56 着 青梅 15:57 発 → 16:29 着 立川 16:34 発 → 17:32 川崎着
次 発：奥多摩発 15:52 → 16:26 青梅 16:34 → 17:03 立川 17:13 → 18:13 川崎着
次々発：奥多摩発 16:22 → 16:56 青梅 16:57 → 17:24 立川 17:32 → 18:33 川崎着
- ◎ 費用：JR 川崎⇄奥多摩 1,250 円(IC 運賃 1,242 円)×2=2,500 円(IC 2,484 円)・・・ジパング不可
西東京バス 奥多摩駅⇄奥多摩湖 350 円 Total：2,850 円
- ◎ 持ち物：昼食、飲み物、杖、保険証、他、各自が必要とするタオル、着替え、常備薬等々。
- ◎ 出欠、実施の決定：参加、不参加の最終確認は4月6日としますが、できるだけ早めにご意思の決定を連絡ください。実施の決定は実施日前日の正午頃に天候を確認し決定、連絡します。
- ◎ その他、不明な点は柴崎まで連絡下さい。

奥多摩むかし道【氷川～惣岳溪谷】

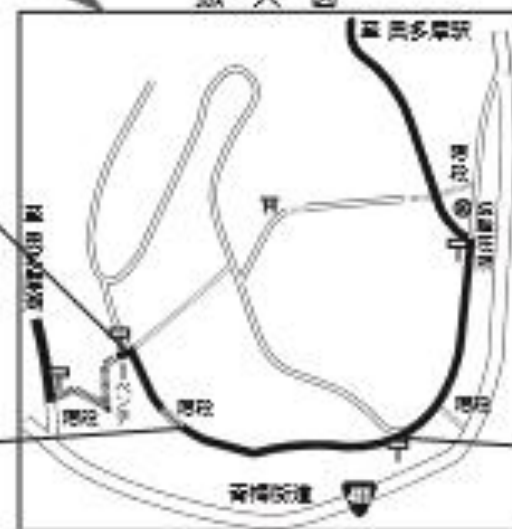
距離：約9km(雨氷川～水根)
 歩行時間：約4時間

むかし道の歴史

- ◇「奥多摩むかし道」は、奥多摩町氷川地区から小河内地区までの旧寄極街道を巡る歴史の道です。
- ◇寄極街道が最初に知られたのは関原合戦で、寄極と新田を結びました。当時、寄極の上成木田辺にて民衆の自土(石灰)が多産され、江戸城の改修のために搬送されました。上成木が出发点のため、成木街道とも呼ばれました。
- ◇その後、寄極街道は多摩川に沿い番へと知られ、小河内に達した後、大谷嶺峠を越えて甲府に至ったため、江戸時代には甲州寄極街道とも呼ばれました。甲州街道と比較すると2里(約8km)短く、多くの民衆に利用されました。尚、現在の寄極街道は明治11年に初めて開通した道で、明治、大正を経て山梨県を縦貫し、甲府市の塩山を抜け甲府市に至るルートです。

- ◇この街道を通り、奥多摩から寄極へと、木炭、山梨、下駄材、山梨なども出荷されました。奥多摩氷川地区から寄極までは約5里の距離があり日廻りが困難であったため、氷川には両方向が営まれ繁盛しました。
- ◇旧寄極街道、つまり「むかし道」の路傍には、今でも石造寺壇、石などが数多く見られ、いにしへの情景がうかがえます。また、そのルート自体は現在においても多摩県の人々にはなくてはならない歩道です。

むかし道雨氷川入口	↑ ↓ 約1.2km
② 枝木	↑ ↓ 約2.7km
③ 御神社	↑ ↓ 約2.7km
中山 山行とがー村迄	↑ ↓ 約2.8km
むかし道水根入口	



- ### むかし道 歴史・文化財
- ① 雨氷川神社
 - ② 寄極神社
 - ③ 御神社・御三目神社
 - ④ 枝木
 - ⑤ 不動の上滝・小中沢橋
 - ⑥ 御神社
 - ⑦ 井原の御倉
 - ⑧ 其神様
 - ⑨ いしは棚巨岩
 - ⑩ 坂野の成田不動尊



奥多摩むかし道【惣岳溪谷～水根】



距離：約9km(雨氷川～水根)
歩行時間：約4時間(//)



雨氷川水川入口	↓ ↑ 約1.2km
区画 木	↓ ↑ 約2.7km
空山神社	↓ ↑ 約2.7km
中山 山行山ゲート付近	↓ ↑ 約2.8km
雨氷川水川入口	



- ### むかし道 歴史・文化財
- ① 雨氷川の成母不動尊
 - ② 成母溪谷
 - ③ がんどろの舟渡橋
 - ④ 緑地の地蔵尊
 - ⑤ 雨の木のふも
 - ⑥ 牛頭尊像
 - ⑦ 七土の地蔵尊
 - ⑧ 五文石
 - ⑨ 空山神社
 - ⑩ 空山神社
 - ⑪ 水根新道の碑
 - ⑫ 雨氷川不動尊(天竺)
 - ⑬ 小滝内ガム

○散策時のお願い
 ・ゴミは絶対捨てずに、全て持ち帰ってください。
 ・動植物はふさわないでください。
 ・トイレなど公共施設をきれいに使ってください。
 ・景観内を歩くルートがあります。周辺の自然に配慮をかけるようお願いします。

東京都奥多摩ビジターセンター
 開館時間：9:00～16:30 休館日：月曜(祝日の際は翌日)、年末年始
 〒198-0212 西多摩郡奥多摩町水川171-1
 TEL:0428-83-2037 FAX:0428-83-3478
 URL: <http://www.okutama-vc.com/>
 協賛団体：公益財団法人 東京都立自然史博物館
 総務課サポートセンター 03-2232-9058